

校長だより

令和四年十二月二十三日金

岸和田市立北中学校 松下孝徳

本日令和四年の学期の終業式を行いました。早いものであと7日もすれば令和四年も終わります。12月と師走とあります。ある一説の語源ではお坊様が走り回らなければいけないほど忙い時期といつこと、もう当たられるとされています。

今年もコロナにふりまわされた年となりました。世の中も今は一定の落ち着きを見せ、緩和にひじを切りかえ、街中では日常を取り戻そうと動き始めています。しかし今はお続く患者数の増加や後遺症で苦しんでいる人たちを見てみると、まだまだ学校現場での緩和（マスク等）には時間がかかると思ります。そんば我慢の中で、今学期にはほぼ予定通りの行事を行うことができました。先生方と生徒の皆さんのがんばりの結晶が数多く見られた学期でした。残り一週間、今一度感染防止のために気を引き締めないとこうです。

そのようす中で北中学校の生徒たちは様々な行事や学習を通じて、恩・出と糸を育んできました。できる限り例年と同じ取り組みを行えるよう計画をして、実行してきました。しかし、今年も残念ながら職場体験（学習は中止となりました）。来年は復活させるための調査が始まります。（体育大

会は最後の団体演技を実施しませんが、それ以外は全て復活させることができました。その他の行事はすべて例年通りに行なわれました。先生方と生徒たちの想いが融合して成果です。先日、3年生と2年生の合唱コンクールがアドカルホールと体育館で行われました。さすが3年生、大きな音の玉がホール全体を包み込んでいました。2年生もレベル高く、来年の合唱コンクールが楽しみになりました。今年最後にふさわしい行事となりました。ちなみに、3年生No.1クラスは2年生に、2年生No.1クラスは一年生に、歌声を伝えました。一年生の合唱コンクールは3学期の予定です。

この冬休みに、今一度4月からの自分を振り返ってみませんか。
内省してサヨシフ。反省とは自分自身を振り返ることであり、前を向いて進んでいくために足元を固めるためのものです。自分自身の課題となることは何?、自分なりの感覚は何?を見極めて、次年への目標を決めましょう。今年の漢字一大字は戦~~コトバ~~です。ワードカルマでは多くの戦いの中、感動が生まれました。また世界では多くの戦争で、たくさんの命が奪われています。そして日本では、いろいろと物価が上がり、日々の生活との戦いです。学校においてもコロナと、戦い、行事では他クラスと、そして自分との戦いが繰り

広げられました。3年生は、この冬休み、自分との戦いですね。生徒の皆さん、今年の一文字は何ですか？そして来年はどうでしょうか。ちばねに私の一文字は「試」でした。

北中学校の教育活動にご支援、ご協力賜り誠にありがとうございます。今年も常に新型コロナウイルスと向かい合いつづけます。保護者の方からいたしまして学校教育自己診断でのござした。意見を真摯に受け止め、令和五年もすべての職員がすべての生徒を幸せにできる学校を目指して日々、努力していきたいと思います。来年こそは、すべての教育活動が正常に行われることを祈願したいと思います。

良いお年をお迎えください。